



2026年7月10日

各 位

上場会社名 グローム・ホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 菅原 正純
(東証グロース・コード 8938)
問 合 せ 先 経営企画部部長 藤本 竜哉
(TEL 03-5545-8101)

(開示の経過)

系統用蓄電所第2号施設の検収、引渡し完了に関するお知らせ

当社は、2026年4月30日付け「新規事業(系統用蓄電所事業)の開始に関するお知らせ」において、将来の成長ドライバーとなり得る分野への設備投資として、再生可能エネルギーの普及および拡大を背景として市場拡大が見込まれる「系統用蓄電所事業」への投資について検討、準備を進めることを公表いたしました。

2026年6月11日付け「(開示の経過)系統用蓄電所の土地及び設備ならびに電力接続権の取得に関するお知らせ(第2号施設)」において、系統用蓄電所事業への投資が安定的かつインフラ性の高い収益機会を取り込むことを目的として、当社収益基盤の強化に資するものと判断し、収益性・立地・電力接続条件等を総合的に検討し、第2号施設となる系統用蓄電所の土地及び設備ならびに電力接続権の取得、及びアグリゲーター(特定卸供給事業者)との契約(以下「本事業」といいます)について決議したことを公表いたしました。

当社連結子会社である福山医療器株式会社にて契約いたしました系統用蓄電所第2号施設(栃木県栃木市西方町金井44)におきまして、7月17日と公表しておりました引渡日につきまして、本日、設備の検収を完了し引渡しを受けましたのでお知らせいたします。

今後、2026年内の需給調整市場(一次調整力)への参入を目指し、必要な手続を進めてまいります。2026年5月15日付け「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2027年3月期の連結業績予想には、系統用蓄電所事業を含む新規投資案件による収益を一定程度織り込んでおりますが、本事業はその具体的な取得案件の一つであり、今後の当社収益基盤の拡大に資するものと考えております。

なお、現時点において本件が2027年3月期の連結業績に与える影響につきましては、今後、業績予想の修正その他開示すべき事項が発生した場合には、すみやかに開示いたします。

以上